



平成 30 年 4 月 27 日

各 位

上場会社名 株式会社 商船三井
 代表者 代表取締役 社長執行役員 池田 潤一郎
 (コード番号 9104)
 問合せ先責任者 経理部長 三谷 亮司
 (TEL 03-3587-7041)

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想と実績値との差異、および特別損失計上に関するお知らせ

平成 30 年 1 月 31 日に公表しました平成 30 年 3 月期通期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）連結業績予想と本日公表の実績において差異が生じたのでお知らせするとともに、下記の通り特別損失を計上しましたので、お知らせ致します。

記

1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,630,000	25,000	25,000	10,000	83.61
実績値(B)	1,652,393	22,684	31,473	△ 47,380	
増減額(B-A)	22,393	△ 2,316	6,473	△ 57,380	—
増減率(%)	1.4%	-9.3%	25.9%	—	—
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	1,504,373	2,558	25,426	5,257	43.95

2. 修正の理由

コンテナ船事業統合会社の設立に伴う費用が想定を下回ったことに加え、ドライバルク船市況が堅調に推移したため、経常利益は 314 億円と上振れして落ち着いた一方で、後述の特別損失を計上したため、親会社に帰属する当期純損失が 473 億円となりました。

3. 期末配当について

期末配当については、平成 30 年 3 月期第 3 四半期決算発表時（平成 30 年 1 月 31 日）に公表した 1 株あたり 10 円の期末配当予想から変更ありません。

4. 特別損失計上について

当社は平成 28 年 10 月 31 日付発表「定期コンテナ船事業統合に関する契約締結について」に基づき、コンテナ船事業統合会社（Ocean Network Express Pte. Ltd.、以下 ONE 社）を設立、本年 4 月 1 日より営業を開始しておりますが、本事業統合に伴い、次年度以降に ONE 社への貸船に関わる損失や当社代理店の整理損失等の発生が見込まれるため、これら損失の引当を大宗として計 734 億円の事業再編関連損失を計上するものです。

※ 当社は、平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施したため、1 株あたり当期純利益については株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

以上